



仲間と共に今できることを

校長 菅原 桂吾

「おはようございます！」

今日も、登校してきた子どもたちの元気な挨拶が校舎に響いてきます。全校幼児児童生徒170名での令和2年度がスタートし、2箇月が経過しました。コロナ禍による異例づくめの対応を迫られながらも、保護者、関係機関各位のご理解とご協力をいただきながら、2校舎3分教室とも、毎日、学校でのさまざまな活動に取り組んでいます。

本校舎では、幼稚部の新入生も学校生活に慣れ、友達といっしょに元気に歌ったり、ホールや校庭で走ったりする姿を見せてくれています。また、中学部の新入生も、この2箇月で、表情も立ち居振る舞いもすっかり中学生らしくなり、きびきびと活動しています。仲間と共に今できることに一生懸命取り組もうとする意欲が伝わってきます。高等部は、今自分たちにできることは何かを考えて、自主的に取り組んでくれる生徒がたくさんいて、昨年度とはまたひと味違った活気ある生徒会活動を展開しています。

また、山目校舎、あすなろ分教室、そして千厩分教室でも、予定していた活動ができなくなったりしながらも、児童生徒が楽しく学びに向かえるように、各学部の持ち味、強みを生かし工夫した活動を行っています。中でも、規模縮小ながら開催された千厩中学校体育祭では、みなトモ学級の8名が、各組団に分かれ、中学校の生徒と共に、予定した競技において、持てる力、パフォーマンスを発揮し、しっかりと逞しさを示してくれました。

学校での活動は、これまでどおりが通用しない状況の中で、「新しい様式」を模索しながら、計画し実行していかなければなりません。これを実行するためには、何を誰がいつまでにどのように準備を進めていくのか、これまで以上に「チーム」の力量が問われてきます。このような状況にあることを職員一同、銘記し、本校教育の充実を図ってまいります。今後とも、ご意見、ご協力をいただきますよう、よろしくお願いいたします。

令和2年度 大運動会について

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和2年度大運動会を下記のとおり予定・実施しました。

(実施の場合は、家族のみの見学とさせていただきます。)

- 本校舎(幼・小・中学部)・・・中止といたしました。
- 山目校舎(小・中学部)・・・時間短縮の上、実施予定です。
- あすなろ分教室・・・中止といたしました。(授業内でミニ運動会を実施します)
- 千厩分教室(小学部)・・・2学期に延期しました。(千厩小と合同)
- 千厩分教室(中学部)・・・時間短縮の上、実施しました。(千厩中と合同)

現在の状況の状況を踏まえての対応ですので、ご理解お願いいたします。

本校の今年度の学校経営をお知らせいたします

1 本校の教育目標（めざす幼児児童生徒像）

- 自分のよさに気づき、自己実現のための向上心をもちつづける人
- ほかの人を思いやるやさしい気持ちをもつ人
- 心と身体の健康を大切にする人

2 めざすべき学校像

[幼児児童生徒]	[保護者]	[地域]	[関係機関]	[教職員]
○安全・安心で楽しい学校生活 ○社会生活に必要なスキルの育成 ○基礎学力の伸長 ○進路の選択	○一人一人に行き届く配慮 ○楽しく、充実した学校生活の提供 ○希望進路の実現 ○将来への見通し	○特別支援教育に関わる専門性の提供 ○共生社会実現にむけたパートナー ○地域活動への参加	○保幼小中高との連携 ○集団参加能力・適応力の育成（進路福祉サービス） ○卒後支援の継続	○創意工夫の実現と働き甲斐ある職場 ○職員間の信頼 ○地域への貢献 ○心身のゆとり

3 学校運営のテーマ 「学び」「つながり」「ひろがり」

- 「学び」・・・ 学校での学習が確かな基礎学力として身につけていること
幼児児童生徒が成長している姿を保護者に示すこと
- 「つながり」・・・ 学校での学びが生活の場で生かされていること
「心」の教育を充実すること
仲間づくり(横)と社会構造(縦)の経験を拡大すること
- 「ひろがり」・・・ 学校生活から地域での生活に広がっていくこと
充実した生涯教育へ広がっていくこと

4 本校の特徴と課題＝求められる力や取り組み

- (1) 教育対象の多様化：幼児児童生徒一人一人に対応する教育課程の編成、及び指導力の向上
- (2) 教育の場の多様化：2校舎3分教室を円滑に運営するチームワーク
- (3) センターの機能の充実：県南地区の特別支援教育の中核的役割

5 本校を取り巻く情勢の変化（影響を与える変化）

- (1) 新しい学習指導要領の実施に向けた対応
- (2) 「インクルーシブ教育システム」の推進
- (3) 高等学校における特別支援教育の充実・通級による指導の制度化
- (4) 復興教育の推進・防災力の向上
- (5) 聴覚分野における関係機関との連携(医大、療育センター、保健センター等)
- (6) 山目校舎中学部、千厩分教室小学部病肢重複学級、訪問教育の充実と教育環境の整備
- (7) 県病研の事務局運営と総会実施、及び令和3年度北海道東北病連岩手大会（主管校）の準備

6 令和2年度 学校経営の重点

- (1) 授業の最適化の追求：○個性や能力を生かし、一人一人の着実な成長を後押しできる授業の追求
○豊かな心を育む教育の推進 ○授業力、専門性の向上
- (2) 進路指導の充実：○各学部に対応した進路学習の取組（キャリア教育の充実）
○作業学習、校内現場実習、福祉サービス体験の充実 ○進路研修会等の充実
- (3) 連携と協働の強化：○家庭・地域への情報発信 ○支援学校としての地域教育機関への支援
○地域資源の活用 ○地域企業とのコラボレーション
- (4) 安全・安心な環境づくり：○お互いを認め、尊重し合う意識の育成 ○復興教育の推進(防災教育の充実)